

国立暨南国際大学

アジア共同体と教育

実施期間：2017年2月~2017年9月

- 第1回 「東アジア共同体」
(2月20日) 蔡 増家 (国立政治大学 教授)
- 第2回 平和記念日による休暇
(2月27日)
- 第3回 「ベトナムの発展の縹勢と未来」
(3月6日) 李 永隆 (建国科技大学)
- 第4回 「インドの歴史と外交政策」
(3月13日) 方 天賜 (国立清華大学)
- 第5回 「インド一蹶起した強国」
(3月20日) 陳 牧民 (国立中興大学)
- 第6回 「日本社会におけるアイヌ民族の認知」
(3月27日) 上野 昌之 (早稲田大学)
- 第7回 こどもの日・お墓参りの火による休暇
(4月3日)
- 第8回 「韓国ドラマと韓国社会文化」
(4月10日) 何 撒娜 (東呉大学)
- 第9回 「インドの宗教・エスニックと行事」
(4月17日) 何 景栄 (国立暨南国際大学)
- 第10回 「現代社会における台湾民間信仰の発展と特色」
(4月24日) 齊 偉先 (中央研究院社会学研究所 副研究員)
- 第11回 「国際シンポジウム：グローバル化と国際流動性」
— 21世紀のグローバル経済に依じる人材育成の趨勢と課題 —
(4月29/30日) 1. グローバルな流動性と高等教育
杉村 美紀 (上智大学副学長、教授)
2. インドの教育改革
Kiran Bir Sethi (印 アーメダバード、リバーサイドスクール)
3. グローバル流動性を高めるドイツの取り組み
Ralf Koerrenz (独 フリードリヒ・シラー大学イエーナ)
- 第12回 「韓国の文化と社会」
(5月1日) KIM Sun-A (香港理工大学 助教授)
- 第13回 「教育から多文化社会を構築(台湾とベトナムの国際結婚による子どもを例に)」
(5月8日) 武 橋興 (GBS 外国語教育センター)

- 第 14 回 「カンボジアの教育の発展」
(5月15日) Soth Sok (王立プノンペン大学 学部長/準教授)
- 第 15 回 「アジア共同体に向かって：中央アジアとアジアの学界の協力」
(5月22日) Askar A Kutanov (キルギス共和国科学アカデミー)
- 第 16 回 「世界へ飛び立て__教育部の協力で夢の実現に」
(6月5日) 楊 敏玲 (教育部国際及兩岸教育司司長)
- 第 17 回 期末テスト
(6月12日)

※講義日程および内容は講師の都合等により変更になることがあります。